



## 小・中学校の不登校支援を拡充

～安心できる居場所をつくり、すべての子どもの学びと成長を支える～

上尾市では、不登校の未然防止や不登校児童生徒の減少に向け、児童生徒が安心して過ごし、学ぶことのできる居場所づくりを進めています。

令和8年度からは、市内全小・中学校に設置しているSSR(スペシャルサポートルーム)に、利用する児童生徒を支援するSRT(サポートルームティーチャー)を週4日配置し、支援体制を大幅に充実しました。また、学校への登校が難しい児童生徒の通所の負担を軽減するため、原市小学校内に「分室はらいちサテライト」を開設しました。これにより、市内では中央・西側・東側の3カ所に学校適応指導教室を整備し、一人ひとりの状況に応じた多様な学びと居場所の確保を進めています。

### ポイント

#### ●市内全校のSSRにSRTを週4日配置

令和6年度に市内全校へSSRを設置し、令和7年度はSRTを週1日または2日配置。令和8年度からは全校週4日配置とし、児童生徒が安心して過ごせる居場所での支援を充実しました。県内でも、SSRに専属の支援員を全校配置する自治体は4市程度と限られており、上尾市の特色ある支援体制となっています。

#### ●一人ひとりに寄り添う支援体制の整備

SSRでは、教室に入ることが難しい児童生徒が、安心して過ごしながら自分のペースで学習や活動に取り組める環境を整えています。前年度はほとんど欠席していた児童生徒が登校できるようになったり、SSRでの活動を経て教室に復帰し、学習できるようになったりするなど、成果につながっています。

#### ●「安心できる居場所」を市内各地域に確保

SSRと学校適応指導教室を組み合わせることで、学校内外に児童生徒が安心して過ごせる居場所を確保し、状況に応じた支援につなげています。

#### 【問い合わせ先】

〒362-0037 上尾市上町2-14-19 学校教育部 教育センター

担当: 石橋

電話: 048(776)7600 FAX: 048-776-7604 Mail: s733000@city.ageo.lg.jp